



複写・転載厳禁

⑤

並行輸入ブランドの基礎知識

GUCCIの基礎

1章～2章



1章 はじめに 1節 学習目的

複写・転載厳禁

この教材では、GUCCIの基礎について勉強していきます。

グッチはイタリアを代表するラグジュアリーブランドとして世界中に知られており、様々なアンケート結果によると、ルイ・ヴィトンに次いで認知度の高いブランドです。

Confidential



複写・転載厳禁

1章 はじめに 1節 学習目的

グッチ GUCCI



創業：1921年

創業者：グッチオ・グッチ

本店：フィレンツェ（イタリア）

権利者：グッチオ・グッチ ソシエタ ペル アツィオーニ

グッチは、フィレンツェに革鞄の店を開いたところから始まります。現在グッチ社の経営は、グッチ家の手を離れケリングのグループ企業となりました。その後も、カバンだけでなくジュエリー、フレグランス、靴など幅広いアイテムで人気商品を生み出しています。

本編では、グッチの原点であるカバンと革小物製品を中心に学びます。では、さっそくはじめましょう！

Confidential

3



複写・転載厳禁

1章 はじめに 2節 学習内容一覧

◆ 本編の学習内容

1章 はじめに

- ・学習目的
- ・学習内容一覧
- ・History～グッチの歴史～

2章 素材とデザイン名

- ・代表的な素材
- ・代表的なデザイン

3章 グッチの基礎知識

- ・発祥地
- ・原産国
- ・ロゴマーク
- ・ロゴ押印

4章 機番とシリアルナンバー

- ・機番
- ・シリアルナンバー

5章 付属品

- ・付属品の種類
- ・バーコードシール

6章 豆知識

- ・フローラ誕生のきっかけ
- ・機番が見えにくい商品あり！
- ・アウトレットのマーク
- ・グッチ直営店ショップカード
- ・GGロゴの柄がズレている？
- ・ケーリンググループ

Confidential

4



複写・転載厳禁

1章 はじめに 3節 History ~グッチの歴史~

グッチの歴史を見ていきましょう。

グッチが「乗馬」に関連するモチーフが多い理由や、バンブーバッグが生まれた理由など、必見です。

Confidential

5



複写・転載厳禁

1章 はじめに 3節 History ~グッチの歴史~

1921年

グッチオ・グッチがイタリア・フィレンツェに革製品専門店を開業

1947年

バンブーバッグ登場

1950年

緑-赤-緑の織物が生まれる

1960年代

ジャッキーバッグ、ホースビット金具のついたビットモカシンなどが登場。
二重のGロゴ（オリジナルGG）を採用し、新たなグッチのシンボルマークに。

**1947年**

第二次世界大戦中、国連による経済制裁で、原料の牛革が不足します。そこで、持ち手を竹で代用した「バンブーバッグ」が誕生しました。

同じく革の代用品としてキャンバス地にコーティングを施した素材もこの頃生まれています。

ホースビット金具 →
(馬具をモチーフにした金具)

顧客の多くが地元の乗馬をたしなむ貴族だったことから、ホースビット・アイコンが発案され、グッチのシンボルとなっています。



↑
緑-赤-緑の織物が使われた財布

Confidential

6



複写・転載厳禁

1章 はじめに 3節 History ~グッチの歴史~

1980年代

血族間での覇権争いによるスキャンダルや不況のあおりを受け、経営危機に。



1980年代

GGプリントのバッグが塩化ビニールによって大量生産され、希少価値がなくなり、グッチのブランドイメージが著しく低下してしまいます。

※イメージ画像

1994年

トム・フォードがクリエイティブ・ディレクターに就任。高級ブランドとしての地位を確立。

**1999年**

ピノー・プランタン・ルドゥト（P P R）と提携し、単一ブランドから複数ブランドのグループに変革

ジャッキーバッグ

2004年

トム・フォードが辞任。

1999年

故 J F ケネディ大統領夫人のジャクリーン・ケネディが愛用したことから名称が付けられた「ジャッキーバッグ」。1999年に再登場し、大人気に。

現在、グッチは『メイド・イン・イタリー』を大切な価値と考えています。
(2015年GUCCIオフィシャルサイトより)

Confidential

7



複写・転載厳禁

1章 はじめに 3節 History ~グッチの歴史~

2013年

P P Rをケーリングに商号変更

2014年～

伝統的でベーシックな重厚なデザインが基調の「GGマーモント」。

**2014年**

アレッサンドロ・ミケーレがクリエイティブ・ディレクターに就任。

アレッサンドロ・ミケーレがデザインした逸品「GGブルームス」は美しくカラフルな大きな花の絵柄が特徴。



新生グッチと言われるストリート感をプラスしたエレガントなアメカジ・スタイル。グッチ流「エレカジ」が2017年のファッションシーンを席捲。

Confidential

8



複写・転載厳禁

2章 素材とデザイン名

ここからは、グッチのカバン・革小物製品に使用されている特徴的な素材とデザイン名について学びます。

まずは、1節 代表的な素材から学びましょう。

Confidential

9



複写・転載厳禁

2章 素材とデザイン名 1節 代表的な素材

キャンバス（GGキャンバス）



GGキャンバスはグッチのモノグラム柄（GGロゴ）を織り込んだキャンバス地。キャンバスとは、太い糸で織った厚地の織物の総称。

世界中で愛用されている代表素材の人気シリーズ。

カーフ（グッチシマ）



GUCCISSIMA（グッチシマ）とは「GUCCI最高級」という意味。2005年に発表されたグッチシマは、上質なレザーにGGのロゴグラムをエンボス加工した高級感漂う質感が特徴。

ナイロン（グッチシマ）



ナイロン素材にGGのロゴグラムをエンボス加工した商品は、「ナイロングッチシマ」と言う。

Confidential

10



複写・転載厳禁

2章 素材とデザイン名 1節 代表的な素材

GGプラス



キャンバスにGGロゴをプリントし、表面を塩化ビニールでコーティングした素材。防水加工されているため、防水性、耐久性がある。

GGキャンバスにPVC加工がプラス(+)されていることからこの名称がつけられた。今後は、GGスプリームキャンバス素材に移行するため、GGプラスは無くなる予定。

GGスプリームキャンバス



GGスプリームキャンバスは、表面を塩化ビニールではなく、ポリウレタンコーティングされています。

防水性、耐久性がある点はGGプラスと変わりませんが、環境に配慮した製法で作られており、GGプラスよりハリがあり、軽くて、汚れに強く、柔軟性に富み、弾力性があります。



GGプラスとGGスプリームキャンバスは、見た目は殆ど同じです。

Confidential

11



複写・転載厳禁

2章 素材とデザイン名

次に、2節 代表的なデザインです。

Confidential

12



複写・転載厳禁

2章 素材とデザイン名 2節 代表的なデザイン

ディアマンテ

カバンの裏地にも
使用されています

1930年代半ばに創作された小さなひし形が連続して交差する独特のダイヤモンドパターンの「ディアマンテ」は、グッチ初のシグネチャーとなりました。後の、オリジナルGGパターンの原型です。ディアマンテ キャンバスは現在のクリエイティブ・ディレクター、フリーダ・ジャンニーニの手によって、ハンドバッグ、シューズ、スモールレザーグッズなどに用いられるようになりました。

Confidential

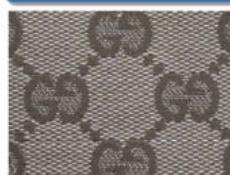
13



複写・転載厳禁

2章 素材とデザイン名 2節 代表的なデザイン

オリジナルGG

GGキャンバス
(キャンバス地にオリジナルGGデザイン)グッチシマ
(カーフ素材にオリジナルGGのデザイン)GGロゴが小さいタイプは
マイクログッチシマ

1960年代半ばにグッチオ・グッチのイニシャル「G」が初めて製品に取り入れされました。

当時人気のあった「ディアマンテ」のダイヤモンドパターンにGGロゴをあしらった「オリジナルGG」のデザインは、「GGキャンバス」「グッチシマ」「GGプラス」など様々な素材に取り入れられ、現在でもグッチを代表するデザインとなっています。

GGロゴは、世代と文化を越え世界中で不動の人気を得ています。

Confidential

14



複写・転載厳禁

2章 素材とデザイン名 2節 代表的なデザイン

ホースビット



50年代に初めて登場したホースビットモチーフ（ハミやアブミなどの馬具をモチーフにしたもの）は、ラグジュアリーなモチーフとして幅広く用いられてきました。

1953年にソフトで履きやすいメンズのモカシンシューズの装飾として用いられ、瞬く間に大人気となりました。

その後、ショルダーバッグをはじめ様々なアイテムに使用され、グッチの伝統的なデザインとして継承されています。

Confidential

15



複写・転載厳禁

2章 素材とデザイン名 2節 代表的なデザイン

バンブー



1950年代から60年代を通じて、グッチのバンブーバッグは世界中のセレブリティたちに愛用され、グッチのハンドバッグのなかで最も愛され、成功を収めた製品の一つとしてその存在を不動のものとしました。

バンブーはグッチの代名詞のひとつであり、象徴的なパーツのひとつとして今後も受け継がれていくでしょう。

各種バンブーバッグ

Confidential

16



複写・転載厳禁

2章 素材とデザイン名 2節 代表的なデザイン

バンブーバッグは、「第二次世界大戦により原料の牛革が不足したため、持ち手を竹で代用したことで誕生した」とHistoryで学びましたね。

Confidential

17



複写・転載厳禁

2章 素材とデザイン名 2節 代表的なデザイン

ウェブ（ウェビングリボン）



緑-赤-緑の配色が有名な帯状のストライプのデザインを「ウェブ」と呼びます。これもグッチを象徴するデザインです。

「ウェブ」のデザインは、馬の背中にサドルを固定するキャンバス地の帯紐（ウェビング）をモチーフとすることに由来します。

代表的なウェブの配色は、緑-赤-緑ですが現在は、紺-赤-紺など様々な色の組み合わせ、素材、サイズで展開されています。



Confidential

18



複写・転載厳禁

2章 素材とデザイン名 2節 代表的なデザイン

ジャッキー

50年代後半に初めて製作されたジャッキーバッグは、プッシュロックの留め具（金具）が特徴。

プッシュロックとは、ボタンを押すことでロック解除するような金具のこと

を言います。

このプッシュロックを使用したグッチのカバンが「ジャッキー」と呼ばれるようになったのは、故 J·F·ケネディ大統領夫人のジャクリーン・ケネディ・オナシスが編集者として働いていた時に、頻繁にこのカバンを使っていたため。

現在でも金具のデザインを変え、「ニュージャッキー」「ジャッキー」としてデザイン展開されています。

Confidential



複写・転載厳禁

2章 素材とデザイン名 2節 代表的なデザイン

ジャッキーの名称の由来は、豆知識として覚えておくと良いで
しょう。

Confidential